

---

# 目次

はじめに	5
------	---

## 第一部

---

第1章 聴覚障害者の進学と就労	
——現状と課題	坂本徳仁 14
第2章 手話通訳者養成における「ろう者のやり方」の提示と学習者の認識	
	北林かや 31
第3章 “まざる”ことば、“うごく”からだ ——ケニア初等聾学校の子供と 周囲の人々の日常のやりとりを事例に	古川優貴 56
第4章 言語の費用負担と言語的正義の問題	坂本徳仁 103
第5章 アメリカにおける障がい者政策	
——実証分析のサーベイ	藤井麻由 118

## 第二部

---

第6章 音声認識エンジンを用いた情報保障の現状と課題	
	坂本徳仁、櫻井悟史、鹿島萌子 144
補論 音声認識を用いた情報保障システム運用の課題	坂本徳仁 157
第7章 手話通訳事業の現状と課題	
——3つの自治体調査から	坂本徳仁、佐藤浩子、渡邊あい子 160

補 論	手話通訳制度の改善に向けて	坂本徳仁	171
第 8 章	障害者差別禁止法の経済効果	坂本徳仁	179

### 第三部

---

第 9 章	文字情報支援とインクルーシブな社会 ——要約筆記と字幕の活動を通して	三宅初穂	191
第 10 章	難聴者、中途失聴者への支援	高岡 正	198
第 11 章	手話通訳制度に関する全通研からの提言 ——自治体委員会からの提言を踏まえて	近藤幸一	207
第 12 章	障害者権利条約下におけるコミュニケーション支援の課題	松本正志	217
第 13 章	パネルディスカッション 障害者権利条約下におけるコミュニケーション支援の課題 近藤幸一・高岡正・立岩真也・松本正志・三宅初穂		223